

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 20日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住 所 栃木県宇都宮市大通り4丁目3番18号

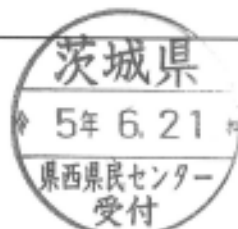
氏 名 グランディハウス株式会社

代表取締役社長 林 裕朗

電話番号 028-650-7777

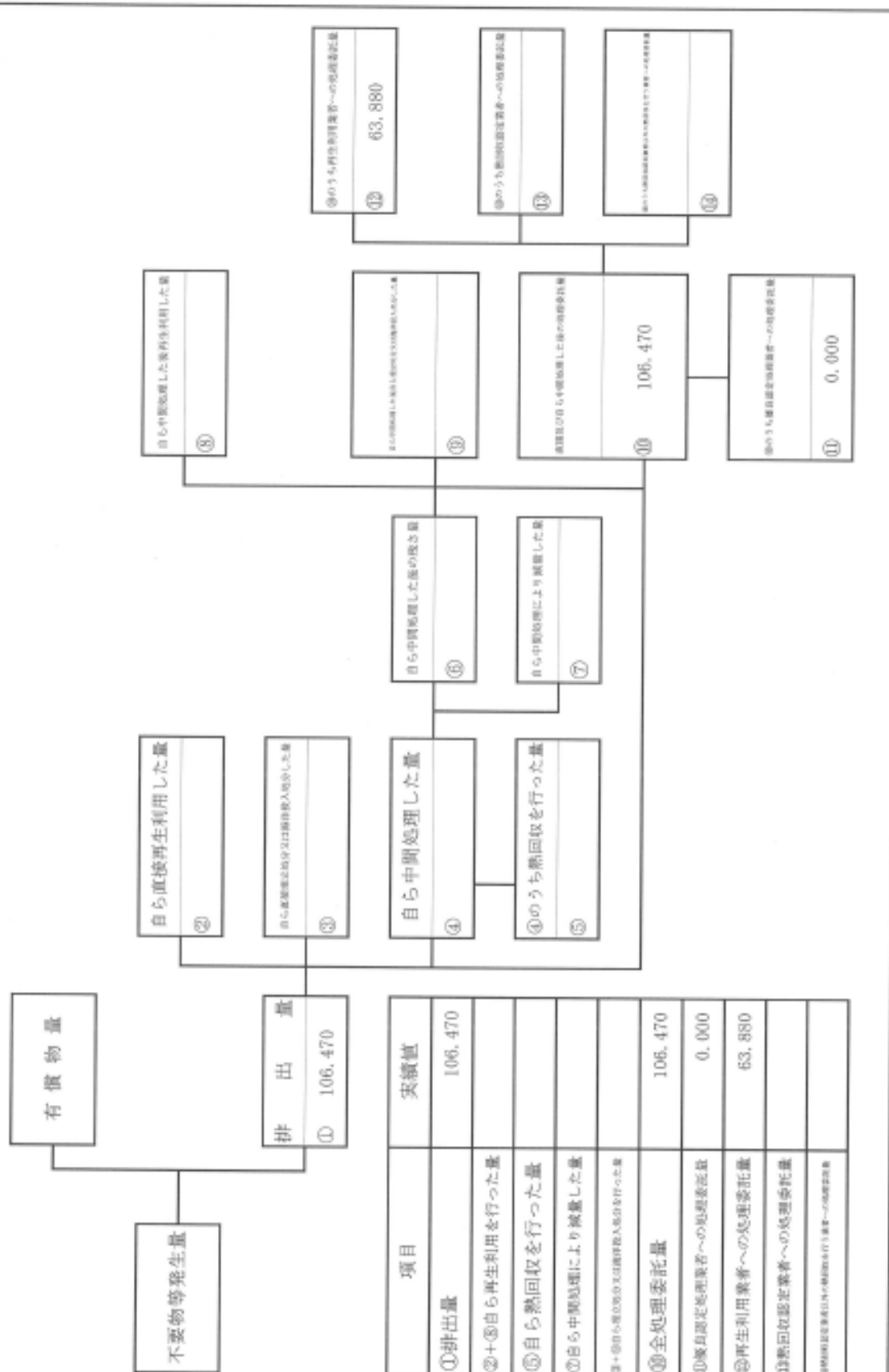
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	グランディハウス株式会社 建築部 県南建築課		
事業場の所在地	栃木県小山市東城南5丁目1番地9		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1127.33 t	全処理委託量	1127.33 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1127.33 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			



(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)



(産業廃棄物の種類：紙くず)

量物價有

不要物等知量

①	109.020	量
---	---------	---

自ら直接再生利用した量

自ら直理確立の片又は無半投入の分し、先着

項目	実績値
----	-----

	109.020
--	---------

②+⑧白ら再生利用を行った量

⑤自ら熱回収を行った量

②自ら中間処理により削減した量

金+銀の心算と銀分五は西洋輸入銀分七→大量

⑩全处理委托量

①優良認定加盟店への加盟店数

③再生利用者への処理委託量

③船回収認定乗者への処理委託量

資料提供：日本経済新聞、読者提供

自ら中國移殖した後生中國した量

自ら中國を脱した漢の残さるゝ

自ら中間処理により減額した量

自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

© 2004 Blackwell Publishing Ltd, *Journal of Internal Medicine* 255: 103–110

--

109.020

他のうち、環境問題と地理教育への地理教育実践

得のうちにも歴史制度論者への知照感に量

海のふち奥に歴史を築き、その精神を伝

● 2010年10月1日施行の改正労働基準法により、労働者の就業時間に関する規定が改正された。

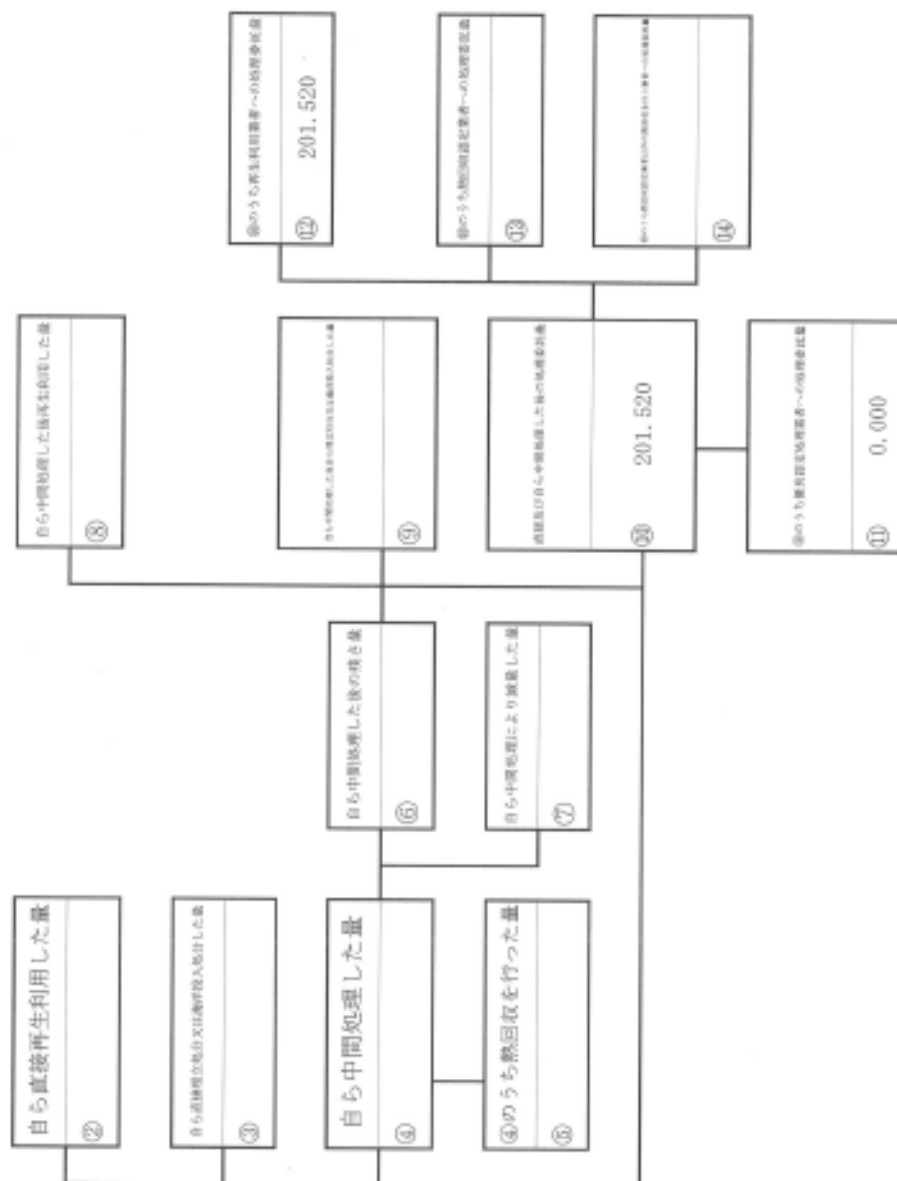
(第2面)

項目	実績値
①排出量	109,020
②+⑤自ら再生利用を行った量	
③自ら熱回収を行った量	
④自ら中間処理により減量した量	
②+③+④自ら削減した量は廃棄物処分を行った量	109,020
⑥全処理委託量	0,000
①廃良認定処理業者への処理委託量	
②再生利用業者への処理委託量	76,320
③焼却処理業者への処理委託量	
④資源物処理業者への委託処分を行った量への処理委託量	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

有 償 物 量	
不要物等発生量	
排 出 量	① 201.520
② ⑤ ⑧ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	実績値
①排出量	201.520
②⑤⑧⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	
⑤自ら中間処理を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑧⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	
⑩全処理委託量	201.520
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	201.520
⑬熱回収施設業者への処理委託量	
⑭熱回収施設業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



## (産業廃棄物の種類：金属くず)

不要玩弄生殖器

①	2.490	排放量
---	-------	-----

② 自ら直接再生利用した量

② 自ら就職機会を失ふ又は所得投入割合したる

項目	実績値
①排出量	2,490
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑧+⑨自ら廃土処分又は転用処分を行った量	
⑩全処理委託量	2,490
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0,000
⑬再生利用業者への処理委託量	2,490
⑮熱回収施設運営業者への処理委託量	
⑯特別処理業者又は他の処分方法を行う業者への処理委託量	

⑤ 自ら申請処理した後の置き場

⑦ 自ら中間処理により減量した値

自ら中質処理した強粉を判別した量

②

2,490	2,490
-------	-------

	0.000
--	-------

⑫	2,490
---	-------

112

114

(産業廃棄物の種類： ガス・コンクリート・陶器くず)

不要物等製造量

王 崇 學

① 469,600

項目	実績値
①排出量	469,600
②+③自ら再生利用を行った量	
④自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑧+⑨自ら、第三者が廃材を処理し投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	469,600
④優良認定処理業者への処理委託量	0,000
⑧再生利用業者への処理委託量	281,760
⑩熱回収施設を業者への処理委託量	
⑩熱回収施設を業者が自らの施設で行う場合への処理委託量	

自ら直接再生利用した量



自ら直観理論の分又は断片数に該当した数

自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量



自ら中間処理した後再生利用した量



圖 1 中國經濟增長與能源消費增長的相關性

1101

© 2005 Blackwell Publishing Ltd *Journal of Internal Medicine* 258: 105–112

469,600

「『あつた、あつた』と叫ぶ。――の如く、その時

[illegible]

創刊号より、再印刷用紙質への転換期が経過

281.760

④のうち無回答は調査への協理者社員



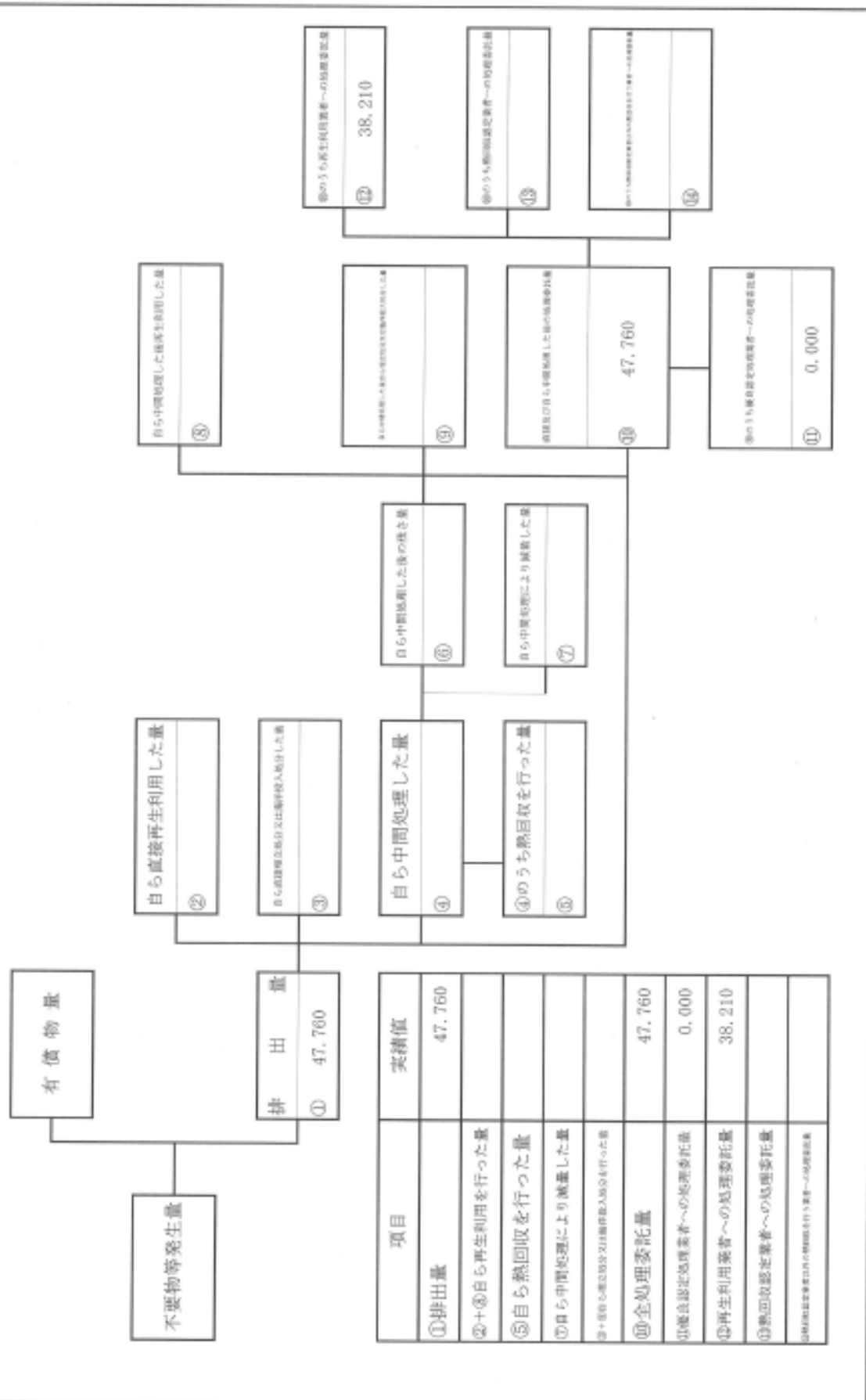
Figure 1. The effect of the concentration of the polymer on the gelation time of the polymer solution.

---



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石膏ボード)





(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況

産業廃棄物の種類	① 排出量	② 自ら直接再生利用量	③ 自ら直接埋立処分又は廃棄物投入処分量	④ 自ら中間処理量	⑤ 自ら中間処理の収量	⑥ 自ら中間処理による減量	⑦ 自ら中間処理の再生利用量	⑧ 直接及び自ら中間処理後の処理委託量	⑨ 優良認定処理委託量	⑩ 再生利用委託量	⑪ 熱回収認定業者への処理委託量	⑫ 熱回収認定業者以外の業者への処理委託量
廃プラスチック類	106,470							106,470	0,000	63,880		
紙くず	105,020							105,020	0,000	70,320		
木くず	201,520							201,520	0,000	201,520		
金属くず	2,490							2,490	0,000	2,490		
燃やしたくず、燃やしたくず以外の燃やしたくず	469,600							469,600	0,000	281,760		
がれき類	2,360							2,360	0,000	2,070		
石膏ボード	47,760							47,760	0,000	28,210		